

ダイアボンド DA762

ダイアボンドDA762は、2液形のアクリル樹脂系粘着剤です。

§ 特長

1. 粘着性、接着性に優れます。
2. ラベルやプラスチックテープ類への粘着加工に最適です。

§ 用途

ポリプロピレンフィルム、ポリエチレンフィルム、ポリエステルフィルムなどの粘着加工

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ 一般性状

主成分	アクリル樹脂
外観	淡黄色透明
不揮発分 (%)	40 ± 1.0
粘度 (mPa·s) at25℃	3,500 ~ 11,000
引火点 (℃)	-4
発火点 (℃)	427
硬化剤混合比	100 : 0.475 (重量比)
可使用時間 (時間) at20℃	5 ~ 6
保証期間 (月) at25℃	6

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ、油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。
2. 混合 主剤 16 kg に対し、硬化剤 76 g を均一になるまで十分に混合します。
3. 塗布方法 転写方式
4. 乾燥方法 粘着剤塗布後、80 ℃で2分間の乾燥が最適です。
5. 熟成 乾燥後、常温で7日以上必要です。

§ 一般性能

1. 粘着力	9 N/25 mm (90度はく離, 対ステンレス板 SUS304, 300 mm/分)
2. 粘着性	16 (J.Dow 法 at20℃)
3. 保持力	60分-0.7 mm (at40℃, 死荷重 10N/20×20mm ² , 対ステンレス板 SUS304)

基材：ポリエステルフィルム 25 μ, 塗布量：25 μ (dry), 乾燥：80℃×2分

§ 注意事項

- ・ 可使時間は5～6時間ですが、硬化剤混合後は早めにご使用下さい。
- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。
- ・ 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、水で口の中をよく洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗って下さい。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所で、5℃～35℃で保管して下さい。
- ・ 器具の洗浄にはトルエンをご使用下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって、密閉できる容器に回収して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 粘着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 消防法：第四類第一石油類（非水溶性液体）（危険等級Ⅱ）

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。